

広報

こうち '83 4

No.358

人口動態

(昭和58年3月1日現在)

総 人 口	27,082人
内	{ 男 13,456人 女 13,626人
世 帯 数	7,170戸
(一) 出 生	31人 { 男 20人 2 月 中 の 移 動
死 亡	15人 { 女 11人 男 7人 女 8人
(二) 転 入	69人 { 男 38人 女 31人
転 出	92人 { 男 31人 女 61人

発行・幸田町役場 愛知県額田郡幸田町大字菱池字黒方11番地
編集・企画課 ☎ 2-1111 (直)2458 印刷・岡田印刷所



南部中学校開校

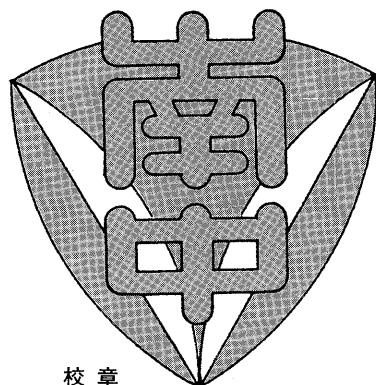
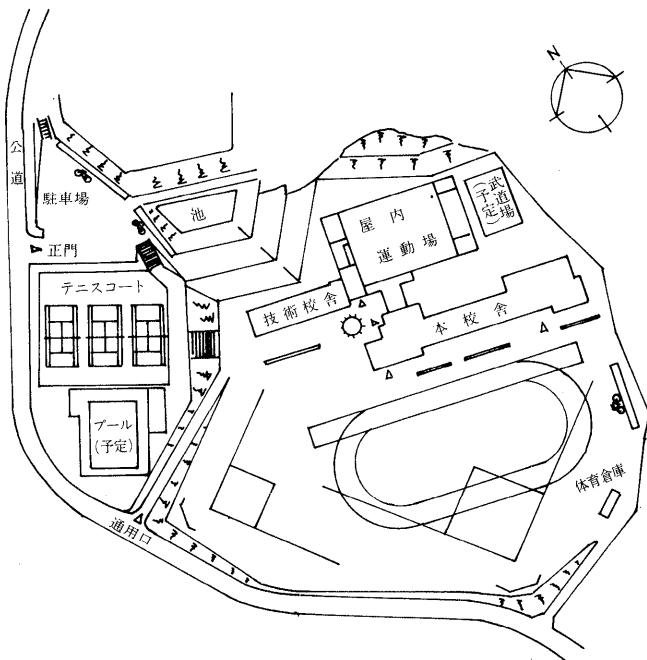
主な内容

- 2~3P 南部中学校を紹介
- 4~5P 行財政改善調査会答申
- 6~7P 統一地方選挙
- 8~9P 錦田ガード改良へ
- 10~11P 職員給与の公表
- 12~13P 救急医療情報センター
- 14~15P 老人医療費一部負担
- 16~20P カメレボ、お知らせ

深溝字舟山に、総工費約13億円をかけ、建設が進められて来ました南部中学校が、今月いよいよ開校します。

幸田中学校の生徒数の増加により、第2の中学校が待望されていたもので、生徒数385人、学級数10学級でスタートします。

(関連記事 2~3ページ)



校章

南部中学校

施設紹介

概要

所在地 幸田町大字深溝
宇舟山五番地五

敷地面積 約三万一千百平方米
総工事費 約十三億

六百九十万円

建設内容

本校舎 鉄筋コンクリート造 四階建

○普通教室 十三室
○特別教室 五室

○図書室 ○保健室
○放送室 ○教育相談室

○職員室 ○校長室
○特別活動室 その他

技術校舎 鉄筋コンクリート造 二階建
○金工室 ○木工室
○職業教室 ○クラブ室

関係業者

本校舎・技術校舎・屋内運動場
設計・管理 (株)山下設計名古屋事務所
施工 三河・村越・幸南建設協同企業体
附帯工事 同上

屋内運動場

鉄筋コンクリート造 一二階建
○体育室(バレーボール、バスケット二面、バトミントン)

○舞台 ○器具庫 その他
○体育倉庫 ○ポンプ室
○自転車置場

武道場

水泳プール 昭和五十九年度完成予定

武道場 昭和五十九年度完成予定

校章

校名
広く町民の方から募集したところ、幸田町の南部に位置するところから、南部中学校という校名が他のを圧し多く、諸委員会に諮ったうえ決められました。

校章
双葉を基調にして、南部中学校の成長、発展を表現しました。双葉の一部を銀翼に立て、飛躍をする学校としています。丸みのある校名は、円満な人間形成を表し、つき出した角の三つは、知・徳・体の三位一体となつた調和のとれた生徒の育成を念願したものです。

校地造成

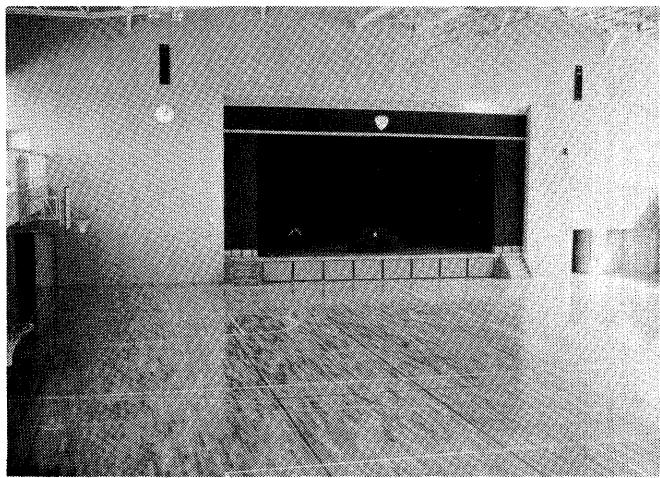
建設協同企業体

設計・管理 (株)ミタコンサルタンクト

施工 鹿島・植村・三河建設協同企業体

附帯工事 同上

設計・管理 (株)山下設計名古屋事務所
施工 三河・村越・幸南建設協同企業体



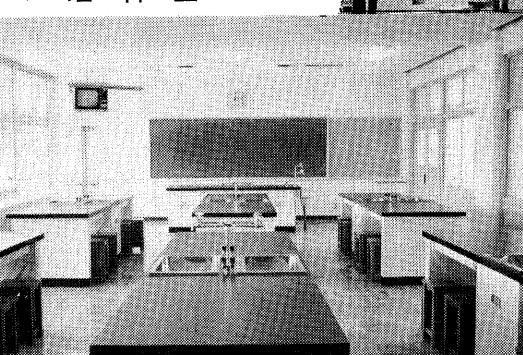
▲屋内運動場



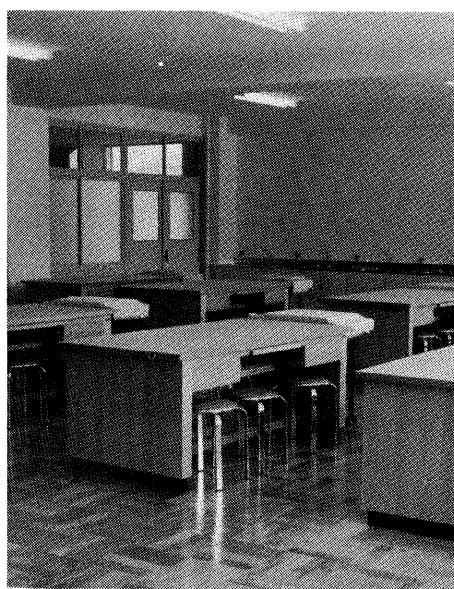
校長室（応接室）



音楽室 ▶



▼理科室

◀放送室
▶被服室